

令和3年度 第一回 国営海の中道海浜公園魅力向上推進協議会

<議事要旨>

■日 時：令和3年6月22日（火）14：40～16：30

■場 所：国営海の中道海浜公園事務所

■主な意見等

1) 公園の利用状況、今後の協議会の進め方について

2) 各主体における今年度の取組内容について

- ①参考資料7を5月17日にプレスリリースにしたようだが、メディアの反応を伺いたい。[有識者]
→マスコミ等から取材があり、新聞記事も掲載された。その他、関心を持った事業者や旅行会社、飲食業の方から多く連絡頂いた。[園内関係機関]
- ②ブルーシーフード、ディンギーヨット、海の駅とはどのようなものか。[有識者]
→ブルーシーフードは、海で捕れた新鮮な魚をつかった料理教室であり、“ブルー”は、海のイメージでつけたものである。ディンギーヨットは、エンジンの無い小さいヨットのことである。海の駅は、船が係留でき、トイレ、電話を備えていれば加盟できる。漁港やプレジャーボートの係留施設、船を係留できるレストランなどが加盟している。加盟されている数は全国で約140程度と認識している。
[園内関係機関]
- ③個別の機関の取組は理解したが、連携した事業、プログラムなどをどのように展開するのか、連携による相乗効果などをどのように生み出していくかなど、考えがあれば伺いたい。[有識者]
→管理センターからの報告のように、「うみなかたび」は各機関から情報をまとめ、連携して行うものである。コロナ禍で連携会議ができていないこともあり、具体的にはこれから進めていく。具体的にになれば、相乗効果とあわせて報告させていただく。[公園管理者]
→緩くても連携し、思考錯誤していけば、相乗効果も期待できるので、ぜひ進めてほしい。「うみなかたび」のHPは魅力があると思うので、これをプラットフォームにいろいろと展開していただければと思う。また、公園の外との連携についても、見取り図があると分かりやすい。[有識者]
- ④一つのアイデアとして、「ヘルスツーリズム」の展開があると思う。気候療法、海岸のエアロゾルを利用した空気浴などである。今までの戦略には入っていなかったと思うが、プログラムとしてはこの立地を生かしたものとして可能性があるのではないか。[有識者]
→健康も重要なテーマと認識している。本公園の売りは、自然の中で健康運動ができる場所であり、これから各機関と議論するとともに、関係する事業者の情報等も収集していきたい。[公園管理者]
- ⑤資料1の中で、園内での会議の体制が示されているが、これらと「うみなかたび推進会議」の連携はどのような形になるか。[有識者]
→うみなかたび推進会議は、利用促進部会を活用しており、同部会に担当者が出席して具体的な話をしている。地元商工会や福岡市などとも連絡・調整を行っていく予定である。[園内関係機関]
- ⑥「うみなかたびポータルサイト」へのアクセス数を教えていただきたい。[有識者]
→開設後、緊急事態宣言を踏まえて一旦アクセスを遮断した為、現在の具体的な数字は確認できていない。ただし、サイトの中に、志賀島など地域のスポットの写真をSNSにアップしていただくコーナーを設けており、すでにいくつかアップされている状況を確認している。サイトの目的は、地域の様々な施設を知っていただき、地域一帯を利用いただくことである。単なる各施設の情報サイトにな

らないようにしたい。[園内関係機関]

⑦海の中道駅口では、イベントや食べる場所、モビリティでの移動方法など、ポータルサイトと連携し、発信できればよいのではないかと。今後、B地区に新しい客層も来ると思うが、例えば「B地区のあとに、C地区へ」のような、より楽しめる公園の使い方も発信していければよい。[有識者]

⑧クロマツの植林地について、現状を教えてください。[有識者]

→D地区で植林しているクロマツは、様々な策を講じているが、順調とは言い難い状況である。ただし、土堤を設け内側に植林した場所では、比較的良好な結果を得ている。今後も試行錯誤が必要と考えている。[公園管理者]

⑨パーソナルモビリティの実証実験の結果を教えてください。[有識者]

→利用者へのアンケート結果をみると、利用者は、若い人やカップルが多く、90%以上が「また利用したい」と回答。利用時間は、1時間と3時間を設定したが、1時間利用がメインであった。なお、台数は40台を用意し、速度は時速15kmと設定し、安全性にも問題なかった。今後は、園内での利用区域の拡大や、受付方法の簡略化(LINEによる受付等)等を行っていきたいと考えている。本年の夏休みに再度試行を行う予定。[園内関係機関]

→今後、開園区域が広がるので、導入を進めてもらいたい。[有識者]

3) 福岡型ワーケーションの取組について

①ホテルでは、今でも企業の会議や研修に使われている。MICEにも関心をもっているが、福岡市として、MICEの取り込みに関わる民間への助成などを行っているか伺いたい。[園内関係機関]

→MICE推進課にて対応している。条件があるが、会議の環境整備などに対し助成を行っている。[オブザーバー]

②こうした取り組みを進めるためには、ネット環境の整備など、施設側の受け入れ環境整備が重要である。[有識者]

→受け入れ環境の整備支援についても、並行して取り組んでいるのでそれについても周知していきたい。[オブザーバー]

③福岡は、海が目前で山も近い。そういう意味でもワーケーションとしては理想的な場所といえる。[有識者]

④スケールメリット、海があること、様々なタイプの施設があることなど、本公園の特性を踏まえ、一度ワーケーションとしてのモデルプランを公園関係者で検討してみてはどうか。施設や人材など、公園の資源を活用するために必要なものをチェックする意味でも有効であるとする。[有識者]

4) その他

①かしいかえんの閉園にともない、本公園に何かしらの影響があるか。[有識者]

→客層は異なると考えており、特段影響はないと考える。[公園管理者]

以上